

1 実践の概要

テーマ	災害現場で活躍する自衛隊の方々の話や車両について学び、体験学習を通じて「知る」「考える」ことで防災意識を高める。
外部指導者	自衛隊秋田地方協力本部横手地方事務所
実施日時	令和7年7月9日（水） 午前10時10分から11時まで
実施場所	横手市立十文字小学校
参加者	児童84名 職員3名 保護者78名

2 実践内容

講演や演習等の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 装備品（車両）展示の見学 ・ 搬送法 ・ 止血法 <p>（クラスごとに3つの見学・体験を実施）</p> 
-----------	---

3 参加者の感想

児童	<ul style="list-style-type: none"> ・ 僕はテレビなどで自衛隊の人たちのことを見たことがありましたが目の前で見てみると自衛隊の人たちのすごさが分かりました。いろいろな救助法を学ぶことができたので、救急車を呼んでいる間に、自分でもできることをしていきたいと思いました。 ・ 自衛隊はみんなを守るための仕事だと分かりました。倒れている人がいたときは意識と呼吸を確認し、呼吸をしていなければ、心臓マッサージをすることがわかりました。AEDの使い方を聞いて、助けるためにはAEDがとても大切だと分かりました。
職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親子学習会では、なかなか接することが出来ない自衛官の方々からお話を聞いたり、体験できたりして良かったです。 ・ 貴重な体験ができ、いざという時にどうするか心構えが出来たと思います。 ・ ためになるお話をたくさん聞くことができ、良かったです。 ・ とても良い体験内容でした。「VRがリアルでびっくりしたけど楽しかった」と話していました。止血法・搬送法なども一緒に学べて良かったです。